

7
2013
No.147

おごおり 社会福祉協議会



妹が僕に映画をつくらせた

妹のことをどう説明したらいいかわからない。
だから言葉で伝えるかわりにカメラを向けることにした。
監督 赤崎正和

映画「ちづる」上映会

とき：9月18日（水）10時00分～
ところ：生涯学習センター 七夕ホール

入場無料

発行：社会福祉法人 小都市社会福祉協議会 共同募金会小都市支会
小都市二森1167-1 総合保健福祉センターあすてらす内
TEL 73-1120 FAX 72-5694 ホームページ <http://shakyo.ogori.org>



妹のことを

どう説明したらいいかわからない。
だから、言葉でつたえるかわりに
カメラを向けることにした。

立教大学現代心理学部映像身体学科の赤崎正和が監督したドキュメンタリー「ちづる」。自身の卒業制作として企画されたこの映画は、重度の知的障害と自閉症をもった赤崎の妹・千鶴とその母を1年に渡り撮り続けた、みずみずしくも優しい家族の物語である。最も身近な存在でありながら正面から向き合えなかった妹にカメラで対話した監督は、映画を撮り終える頃、家族との新しい関係を築きあげている自分に気付く。作者の精神的な成長が映像に刻印されてしまったドキュメンタリーの誕生。「若さ」が成し遂げた映画の奇跡がここにある。



自閉症とは・・・ 先天的な脳機能の障害のために、発達期にさまざまな行動特性が明らかになる。人によって障害の現れ方は異なるが、他者とうまくコミュニケーションがとれない、視線を合わせにくい、周りの雰囲気を感じた行動ができない、同じ行動や動作を繰り返す、特定の物や場所に強いこだわりがある、といった特徴があげられる。最近ではアスペルガー症候群も含めて自閉症スペクトラム障害という場合が多く、100人に1人程度いるとみられている。

ちづる

©2011「ちづる」上映委員会

と き：平成 25 年 9 月 18 日(水) 10:00～
と ころ：小郡市生涯学習センター セタホール
入 場 料：無料
問 合 せ：小郡市ボランティア情報センター
TEL 0942-73-1131

事前申し込みは不要です。皆さまのご来場をお待ちしています。

いき
いき

自分の時間を
活かしたい！

いろんな人と
関わりたい！

喜ぶ誰かの
笑顔が見たい！

ボランティア入門講座 受講生募集!!

『ボランティアには興味があるけど、自分にもできるのだろうか…
やってみたいんだけど、何から始めればいいのかわからない…』
社会福祉協議会では、障害のある子どもたちへの理解を深め、サポートしながら、
共に楽しく笑いあえるひと時を作っていく為の活動をしています。
『なにもわからないから、まずはどんなものなのか知りたい…』
そんなあなたのための、ボランティア入門講座が9月よりスタートします。

	開催日	講座内容	会場
1	9/18 (水) 10:00~12:00	映画「ちづる」上映会の参加	生涯学習センター 七タホール
2	9/25 (水) 10:00~12:00	こぐま学園訪問・見学	あすてらす集合 こぐま福祉会
3	10/2 (水) 10:00~12:00	ボランティア座談会 ・いまボランティアをしている方のお話 ・ボランティアしてもらって感じたこと など	あすてらす2階 (場所未定)
4	10/9 (水) 15:00~18:00	「タイムケア」ボランティア体験	あすてらす1階 会議室2

講座のお申込み・問合せは…

小郡市ボランティア情報センター

TEL 0942-73-1131



聞こえないサポーター講座

聞こえない・聞こえにくいという
ことは、外見では解りにくいもの。

本人は周りの音や声が聞こえにく
いために、人付き合いを避けてしま
いがちになります。

そんな方々のことを知り、「コミュ
ニケーションの方法を知る講座です。
いつでも・どこでも・すぐに筆談
できる「サポーター」になってくだ
さい。

聞こえにくい方もご参加ください。
誰よりも気持ちがいいサポーター
になれるはずですから…

7月25日(木) 1時半〜3時半

*ひまわり館東野

8月22日(木) 1時〜3時

*小郡交流センター

「小郡要約筆記の会・たなばた」

問合せ先(事務局・土田)

FAX 0942(72)8012

情報センター

小都市ボランティア情報センターは、2004年に市総合保健福祉センター「あすてらす」の2階に開所し、ボランティア活動の推進・支援を目的に小都市社会福祉協議会が運営しています。

ボランティア活動に「関心がある!」「参加したい!」「手伝ってほしい!」という人たちの相談窓口として、さまざまな情報の収集と発信を活動の軸として、ボランティア活動を支援しています。

むすぶ【紹介・相談】

ボランティア活動をしたい人の登録を受け付けています。

登録した人とボランティアを必要とする人たちからの相談を受け、ボランティアのコーディネートを行います。

つなぐ【協働】

ボランティア連絡協議会の開催や交流会(年一回)を通じて、ボランティアグループ同士や個人ボランティア等との連携をとりながら情報交換の場づくりの充実を図ります。



まなぶ【講座】

ボランティア活動について学びたい人に、各種ボランティア講座や研修会を開催しています。

- * 点字講習会
- * セラピューティック・ケア養成講座
- * 手話奉仕員養成講座
- * ボランティア入門講座

伝える【情報の収集・発信】

ボランティア活動に関する資料や情報の収集、チラシの設置やポスターの掲示を行っています。また、ホームページにもいろいろなボランティア情報を掲載しております。





ボ ラ ン テ イ ア

わがえる【活動支援】

ボランティア活動の喜びを共感したり、また、悩みや疑問など様々な相談を受け、解決にむけて一緒に考えていきます。

ボランティア活動に安心して取り組めるよう、ボランティア保険の窓口業務をおこなっています。

・「ボランティア活動保険」年間を通して活動を補償する

・「ボランティア行事保険」1～2日の催しなどの活動に対して補償する

活動内容に応じた保険の加入をお勧めしています。

様々な企業・団体からの助成についての案内や推薦を行い、円滑なボランティア

活動の手伝いをします。

また、ボランティア活動のための部屋・倉庫の貸し出し・管理を行っています。

コピー機、印刷機、大型プリンター、製本機、紙折り機、電動ホチキス、パソコンを設置しており、これらの機材は、必要に応じて利用することができます。
(※一部、有料使用)



つながる

ボランティア活動

個人ボランティアの小川高子さんは、仏坂内科すこやかデイサービス（小都市三沢）で月に2回程度ボランティア活動をされています。

6月は、得意の手芸の腕を活かし、デイサービスをご利用の方々に「簡単にできるお花のブローチ」の手作り教室を開催されました。

利用者の方々は、あらかじめ小川さんが作りやすく加工した材料を手には、ポンドをつけたり、花のモチーフを間に差し込んだり。

笑顔がすてきな施設スタッフの方達と一緒に、和気あいあいとブローチ作りが進みます。

出来上がったブローチを、胸やバッグにつけると、またまた笑顔がひろがります。

制作タイムが終わったら、次は小川さんによる朗読が始まり、先程のにぎやかな雰囲気とは一転。皆さん、静かに耳を傾けられていました。

月に2回の小川さんの訪問日を、デイサービスの利用者さんもスタッフの方々も、心待ちにしておられるとが。

小川さんは、一緒に訪問活動してくださるボランティア仲間を募集しています。

ボランティアに関するご相談は、

小都市ボランティア情報センター

(あすてらす2階)

☎0942(73)1131



社会福祉協議会事業報告

私たちの住むまちの今日の地域福祉課題として、「進行する少子・高齢化や生活様式の変化に伴って、地域社会や家庭の様相が大きく変容」「経済情勢や雇用環境の厳しさの長期化も相まって、孤立死や自殺、ひきこもりなどの社会的孤立の問題」「経済的困窮や低所得の問題」「虐待や悪質商法など高齢者や障害者、子どもを守る権利擁護の必要性」など様々です。

この深刻化する状況において、社会福祉協議会は地域の生活課題解決のために地域に出向いた情報の収集など課題の把握を行い、関係機関、専門機関との連携によって解決に結びつける仕組みを構築しないとイケません。

24年度は関係機関の連携を推進するとともに、地域の生活課題解決に努め、25年度は市が策定する地域福祉計画に参画、また、その計画に沿った行動計画（地域福祉活動計画）策定に向けて動き出しました。

相談【そうだん】窓口

- 《心配ごと相談》 毎週木曜日 13時～16時
①一般相談 24回 ②弁護士相談 24回
相談件数 180件
- 《資金貸付相談》 相談件数 121件
①緊急援護資金貸付件数 23件
②生活福祉資金貸付件数 10件

福祉教育【まなび】

- 《福祉用具、福祉教材の貸出》
体験学習のため、車いすやアイマスク、白杖、高齢者疑似体験セットを貸出しています。
- 小郡市内の学校における福祉体験学習支援
①小学校7校 中学校4校 特別支援学校に対し福祉協力校として、合計500,000円の助成を行いました。
②小・中学校の総合学習及び職場体験学習の指導
9回 延人員 65名
③福祉教育読本「ともに生きる」を5年生に配布。
小学校6校 489冊



●実習生の受入れ

社会福祉分野専門職の育成を目的とした現場実習。
高校・大学・専門学校・社会人等の実習生受入れ 20名

広報活動

- 《社会福祉協議会だより》
年5回（5,7,9,1,3月）約2万7百部発行し、市内全世帯に配布。
《ホームページ》 <http://shakyo.ogori.org>

住民参加による福祉活動を進める事業

- 《ふれあいネットワーク活動》
①小地域福祉活動「ふれあいネットワーク」活動を推進するため市・校区推進委員会の開催、支援、新任区長、全体研修会を実施しました。
②「ふれあいネットワーク」活動助成事業
市内全60行政区中、57行政区から活動の申請があり、合計2,465,000円の助成を行いました。
③救急医療情報キットの配布 701件（H25年3月現在）

ボランティア【共に生きる活動】

- 《ボランティア情報センター運営》
①ボランティア活動部屋使用延利用人員 5,624人
②ボランティア保険加入 1,682人
③ボランティア相談件数 113件
④福祉機器の貸出 583件
⑤福祉レクリエーションボランティア講座の開催 10回
延受講者 301名
⑥手話奉仕員養成入門講座 24回 修了者19名
⑦点字講習会 8回 修了者7名
⑧セラピューティック・ケア養成講座 1回 修了者9名
⑨ボランティア活動団体へ助成（6団体）
⑩ボランティア連絡協議会活動支援

いきいき暮らしの応援

- 《公民館・神社等遊具、ベンチの補修》
子どもの遊び場づくり、誰もが集える場所づくりとして、市が管理する公園以外の公民館や神社等の遊具やベンチの補修を行いました。



平成24年度 小郡市

在宅福祉サービス

- 《介護保険事業》
 - ① 居宅介護支援事業（ケアプラン作成）
 - ② 訪問介護・介護予防訪問介護事業（ホームヘルパー派遣）
- 《障害者自立支援法居宅介護事業》
障害者に対するホームヘルプサービス
- 《生活管理指導員派遣事業》（市受託事業）
- 《日常生活擁護事業》 利用者 19名
認知症、障害などで判断能力が不十分なため、日常生活に困っている方に福祉サービスの利用や日常金銭管理のお手伝いを行う事業です。
- 介護予防のための《脳の健康教室の開催》
ボランティア明日葉による教室運営。毎週金曜日、「あすてらす」で開催。
参加者 64名、修了者 64名

貸出【かしだし】

- 《福祉バス運行》
利用回数 168回
延利用者 3,723名
- 《車いすの貸出》
- 《車いす対応車両の貸出》 貸出回数 57件



障害者地域活動支援センター

- 《じょいわーく》
障害者地域活動支援センターⅢ型



障害の種別に関係なく、障害を持った方が地域の中で生活できるように、生活支援や生産活動の機会の提供を行う場として運営を行う。

開所日数 243日
利用延人員 2,996名

障害児家族への援助

- 《障害児長期休暇スクール》
夏休み5日間 延参加者75名・ボランティア140名
冬休み2日間 延参加者26名・ボランティア48名
春休み2日間 延参加者30名・ボランティア59名



▲みんなで協力して作成した大きな絵

- 《障害児タイムケア》
毎週水曜日、放課後の居場所の確保
実施日数43日 延参加者388名

市内の福祉団体への事業助成 【赤い羽根共同募金配分】

- ① 高齢者福祉／老人クラブ連合会
- ② 障害者福祉／小郡市身体障害者福祉協会
ワークショップ虹
- ③ 母子寡婦福祉／母子寡婦福祉会
- ④ 児童青少年福祉／保護司会・少年補導員・保育協会・市、各校区青少年育成会・子ども劇場・みくにっこ劇場・小郡、三井少年の船・児童劇団つばさ
- ⑤ 地域福祉／民生委員児童委員協議会

社会福祉協議会 賛助会

賛助会費を通じて、様々な福祉活動へのご協力ありがとうございます。

個人会費 319件 457,000円
法人・団体会費 56団体 308,000円
戸別会費 2,319,350円

赤い羽根共同募金

募金のご協力ありがとうございました。
・平成24年度募金実績 9,935,838円
・東日本大震災義援金取り扱い

24年度末累計額 3,395,427円

(24年度の義援金451,289円)

平成24年度 決算報告

【収入】92,971,101円

単位：円

会費収入	寄附金収入	補助金収入	受託金収入	事業収入	共同募金配分金収入	居宅介護収入	貸付事業収入	経理区分間収入	預金・雑収入
3,084,350	2,100,261	36,852,000	13,055,142	3,719,233	7,385,600	22,282,852	673,925	3,130,000	687,738

【支出】93,749,441円

単位：円

法人運営事業	共同募金事業	居宅介護事業	地域福祉ネットワーク事業	資金貸付事業	障害者地域活動支援センター事業
46,070,088	10,491,172	21,385,323	7,015,391	1,380,067	7,407,400

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

県警の統計資料によると、平成24年中に検挙補導された刑法犯少年は4,804人で、減少傾向にはあるものの全国5位の高い水準にあるようです。

また、シンナーなどの乱用で検挙補導された少年の数は減少しているものの13年連続で全国ワースト1で、深刻な少年の薬

特に重点事項として「立ち直りを支える取組みについての協力の拡大」「就労・住居などの生活基盤づくりにつながる取組みの推進」を掲げています。

- ① 犯罪や非行をした人たちの立ち直りを支えよう
- ② 犯罪や非行に陥らないよう地域社会で支えよう
- ③ これらのことを知らせ、地域社会の理解と協力の輪を広げていこう

この運動は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場で力を合わせ、犯罪や非行のない地域社会を築いていこうというのです。

行動目標は次の3点です

物汚染が続いています。

県では、推進委員会を置き、運動の強調月間中様々な啓発活動を実施しますが、小都市でも市や小郡警察署などの各種団体が推進委員会を設置。7月1日から運動を展開、啓発のぼりを立てたり、街頭宣伝を行い、運

動初日には西鉄小郡駅前でチラシを配るなどの啓発活動を行いました。

このほか、運動に伴い小中学生を対象とした作文コンテストも行います。昨年は小中学校合わせて917編の応募があり、運動に対する関心も次第に高まっ

てきています。

罪を犯した人や非行に走った少年を更生させていくことができるのは地域社会しかありません。立ち直ろうとする人たちを温かい目で見守るために、これらの運動にご協力をお願いします。

【久留米保護司会小郡分区分】



罪を犯した人も、裁判を終え処分を受ければ、いずれ社会に戻ってきます。もしも、罪を犯した人が同じ地域に引っ越してきたら、あなたならどうしますか？



一切関わらないように避ける

自分には関係ない

変わらず接する

立ち直りの支援をする

皆さんで考えてみましょう

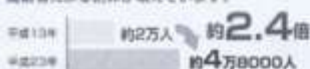
●就労の問題

仕事のある人は無職者よりも再犯率が低い傾向にあります。



●高齢者犯罪

高齢者による犯罪が増えています。



最近では、仕事やお金がなかったり、どうしようもなくして罪を犯してしまう人がいるみたいだね。みんながのけものにしてばかりいたら、どうなってしまうんだろう？

地域のなかに居場所がなくなって孤立してしまい、また犯罪を繰り返してしまうかもしれないよ...



罪を犯した人を受け入れて再犯を防ぐことは、安全な地域社会づくりにもつながるわ。私たちにとっても身近なことなのね。

なるほど。さらに、新しい被害者が出るのを防げるかもしれないね。

罪を犯した人が、深く反省し、努力することはもちろんですが、社会から排除され、孤独の中では、立ち直ることができません。同じ地域にくらす人たちの理解と温かなまなざしが、彼らの大きな支えとなります。

私たちには何ができるんだろう…？



じょいわーく

小郡市障害者 地域活動 支援センター

障害の種類に関係なく、障害のある方が地域の中で生活できるよう創作活動や生産活動の機会の提供や社会との交流促進を行っています。

小郡市小郡1510-1
TEL・FAX 73-0293



日時：7月19日(金)
午後3時～午後6時

平素は「じょいわーく」に対して温かいご支援、ご協力をいただきありがとうございます。今年も夏まつりの季節がやってきました！

日頃の活動の様子や作品展示を見ていただきながら、じょいわーくの仲間とスタッフ、地域の皆さんと一緒に夏のひとときを楽しんで頂きたく、第三回目の夏祭りをご案内いたします。

■日時 7月19日(金) 午後3時～6時まで

■場所 小郡市障害者地域活動支援センター

(雨天時の場合は、関係者のみで開催)

■内容 利用者の作品展示、

木工・縫製作品の販売、

野菜市場、

ゲームコーナー

■問合せ先

じょいわーく

☎ 73・0293



高齢者の多くは水分不足です。



生命を維持するのに欠かせない、水分と塩分。高齢者では、水分量は体重の50%にまで低下してしまいます。そのうえ水分の供給が少なく、体液の維持が困難という傾向があります。高齢者は脱水症になりやすいのです。

〈体液の役割〉

- ・酸素や栄養の運搬
- ・老廃物排出
- ・発汗による体温調整
- ・体内環境安定化



居宅介護から ちょっとアドバイス

症状です。

脱水症にならないように、こまめに水分とあわせて少しの塩分と糖分も補給しましょう。

脱水症とは単なる水分不足ではありません。「体液」には水分の他に「塩分」などの電解質が含まれます。この電解質も同時に失われるのが脱水症。熱中症の一手手前の

脱水症のサインを見逃さない！

【脱水症の早期発見方法】自分でできる診断法

- 爪を押した時、色が白色からピンク色に戻るまで3秒以上かかる
- 手の甲をつまみあげた後、戻らず「富士山」ができる
- 口の中が乾燥している
- 舌の赤味が強い
- 舌の表面がでこぼこしている
- 舌が白いものに覆われている
- 手・足が冷たくなっている



夜間のトイレの回数を心配して摂取量を調整するのは危険です。のどが「渴いたなあ」と思う前に水分を摂ることが大事。手の届くところに水分を置いてこまめに口にすると、ぐんと摂取量が増えます。また、病気で発熱したり、下痢をしたりしている時は、より多くの水分を摂りましょう。



ウエルファ通信



小都市社会福祉協議会

賛助会員ご加入

ありがとうございます

6月30日現在(順不同)

【個人会員】

志瀧 松尾 矢ヶ部 坂本 窪田 香田 坂本 伊東 三澤 三澤 上野 上野 牛島 光澤 山下 棚町 棚町 上野 川島 竹内 井手 山田 大林 福田 鏡山 牧草
 波 尾 部 本 田 田 本 東 澤 澤 野 野 島 澤 下 町 町 野 島 内 手 田 林 田 山 草
 誠一 辰次 一則 義明 義剛 裕國 春男 昌照 結 裕 子 裕 子 文 子 博 康 其 昭 樹 一 司 寛 教 昭 成 務 夫 美 子 輔 男 男 男 男 男

【団体会員】

豊輪クラブ白傘会
 小郡校区区長会
 小郡市母子寡婦福祉会
 鶴乃会
 小郡点訳賞の会
 小郡要約筆記たなばた
 大板井二区老人倶楽部
 小郡地区「障害児」者
 教育を考える会
 小郡テニスの会
 小郡手話の会
 社協 役職員

江藤 大策
 能塚 治利
 能塚 照香
 能塚 純子
 半田 純子
 寺崎 俊文
 川口 泰一
 川口 加那子
 古賀 和幸
 吉田 信也
 重松 季弘
 重松 クニ子

♥ 地域福祉活動にご利用ください ♥

福祉用具・レクリエーション用具

無料貸出しを行っています



市内在住で、小都市内において地域福祉活動をされる方を対象に福祉用具・レクリエーション用具の貸出しを行っています。

★前日までに電話予約の後、当日借用申請書を提出（印鑑を持参してください）

★貸出期間は一ヶ月以内

【問合せ先：☎73-1120】

福祉用具

- ・アイマスク
- ・白杖
- ・ビデオ
- ・高齢者疑似体験セット
- ・車いす
- ・点字板



▲車椅子

レクリエーション用具

- ・ダーツ
- ・輪投げ
- ・ボーリングゲーム
- ・ピンゴゲーム（手動、デジタルの2タイプ）
- （例）・ふれあいネットワーク
- ・子ども会活動
- ・地域のレクリエーション活動



▲輪投げ

福祉のじぶん就職フェア

2013 in FUKUOKA

開催されます

福祉の仕事希望される方、関心のある方を対象に、求人情報のある事業所等が参加し、個別に面談を行います。また、福祉に関する資格や就職相談等を行います。

■日時

8月9日（金）10時30分～16時まで

就活応援セミナー 10時30分～16時まで

（受付）9時30分～10時30分まで

就職面談会 13時～16時まで

（受付）12時～15時30分まで

■場所

クロアバーブラザ

春日市原町3-1-7（JR春日駅）

公共交通機関をご利用ください

■内容

・就活応援セミナー

・求人事業所と求職者との就職面談会

・相談コーナー（福祉関係資格、求職相談、求職登録）

■対象者

社会福祉施設等への就職希望者及び平成26年3月末の卒業予定者（高校生を除く）

■対象者 無料（事前申込みは不要）

求人事業所と面談ができますので履歴書を複数ご用意ください。

※託児を希望される方は要予約。

■問合せ

福岡県社会福祉協議会

人材・情報課

TEL 092・584・3310

FAX 092・584・3319

あなたの悩みを心配ごと相談へ

相談事業は、心配ごと・困ったこと等、住民の生活に関わる様々な問題を気軽に相談できる窓口です。



- ◆場所 小郡市総合保健福祉センター「あすてらす」1F 相談室
- ◆日時 毎週木曜日 午後1時～4時
- ◆体制 心配ごと相談（第1、3、5木曜日）は、相談員2名で対応します。
弁護士相談（第2、4木曜日）は、弁護士1名と相談員2名が同席し対応します。
なお、相談日が祝日の場合は翌日に行います。詳細は社協窓口でお尋ねください。
- ◆お願い 弁護士相談の申込みは下記の日程表の通りです。
電話【73-1120】による受付予約制（先着6名）で来所による受付は行って
おりません。また、希望者が多く相談をお受けすることができない場合があります。

7月の相談日程		8月の相談日程		9月の相談日程	
4日	心配ごと相談	1日	心配ごと相談	5日	心配ごと相談
11日	弁護士相談 *予約日:7/4(木)午前9時～	8日	弁護士相談 *予約日:8/1(木)午前9時～	12日	弁護士相談 *予約日:9/5(木)午前9時～
18日	心配ごと相談	15日	※心配ごと相談は休み	19日	心配ごと相談
25日	弁護士相談 *予約日:7/18(木)午前9時～	22日	弁護士相談 *予約日:8/15(木)午前9時～	26日	弁護士相談 *予約日:9/19(木)午前9時～
		29日	心配ごと相談		

パートタイマー ホームヘルパー 随時募集しています

- 資格 65歳までの方でホームヘルパー養成研修2級課程以上の修了者の方で、自己所有車両で訪問活動が可能な方
- 賃金 時給制
平日 1,000円
土・日・祝日 1,100円
- 問合せ 小郡市社会福祉協議会
☎73-1120
明るく元気な方をお待ちしています。

- 一般寄附
 - ・小郡音楽祭実行委員会 様
 - ・東野区 高浪 藏 様
 - ・車椅子レクダンス普及会
 - ・上西区 匿名(宝くじ当選の一部を寄附)

- 宝城南区 青木 瑞枝 様(故夫喜代次様)
- 緑 区 瀬崎 愛子 様(故夫孔丈様)
- 駅前区 田中 信子 様(故夫英祐様)
- 宝城南区 植田 孝美 様(故夫富雄様)

●香典返し寄附(順不同)
故人となられた方のご冥福を心からお祈り申し上げます。

(平成25年5月1日～6月30日)

次の方々から、温かいご寄附をいただきました。
この寄附金は、市内の福祉向上のために大切に
使わせていただきます。

社会福祉へご寄附
ありがとうございました



税金に関する 無料相談会

- ◎ 8月6日(火)
- ◎ 9月7日(土)
- 【時間】13時～16時
- ※予約優先、お一人30分程度
- 【場所】あすてらす
- 【問合せ】藤井税理士事務所
☎0942・72・4322

交通事故に関する 無料相談会

- ◎ 7月18日(木)
- ◎ 8月29日(木)
- ◎ 9月18日(水)
- 【時間】10時～15時
- 【場所】あすてらす
- 【問合せ】NPO法人交通事故被害者救済推進協会会員
上野総合事務所
☎0942・33・1356

東日本大震災義援金 ありがとうございます

- ・健康ヨガ教室
(6月2日開催分)
- 窓口設置の募金箱にもたくさんのご協力をいただきありがとうございます。